

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	R E
住 所	福岡市博多区博多駅東3-8-15 5F
電話番号	0 9 2 - 4 5 1 - 4 6 4 6

事業所番号	4010101329
管理者名	坪田 晋
対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>office&market y'z 令和3年2月25日(金) 店舗見学 R E 職員、利用者 合計8名</p>	<p><活動の様子></p>     <p>【利用者さんのことば】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接販売に立ち会えて良かったです。 ・来店された高齢者の方との交流が出来てよかったです。 ・自分が製作した商品が店頭で並んでいるのを見てもっと頑張ろうと思います <p>店内では自分たちが製作した商品が並んで販売されているのを見てとても感激していました。店長に、どんな人が買っていきのか、どんな物を作って欲しいかなど積極的に質問をされていました。障がい者でも一生懸命に製作したら販売される実感を皆さんで感じておられました。</p>
<p><目的></p> <p>就労継続支援 A 型の生産活動にさせていただくことで就労支援の収益となり、障がい者の賃金UPに繋がる。office&market y'z さんは、商店街で駄菓子屋を新規にオープンされ地元住民の憩いの場として大人気である。障がい者支援にも積極的に、駄菓子屋の一部場所を提供して頂き、当事業所製作のクラフト雑貨の委託販売を行なっている。客層が高齢者の利用など幅広い為、コンスタントに販売実績が上がっている。実際の店舗を見学することで自分たちが製作した雑貨の販売状況や、地元の方達との交流により働く喜びを得ることが出来る。</p>	
<p><成果></p> <p>就労支援事業の収入の多くを占めていた社労士事務所の業務委託ではあったが、コロナウイルスの影響もあり売上が低迷していた。そこで自社で雑貨の製作を行ない販売することにより多少の収入の安定化や、利用者のモチベーションが保たれるようになった。今後の課題としては、障がいの特性によっては商品の仕上がりに雑さがあり、よりきめ細やかな商品クオリティが求められる。よって、スピード重視ではなく丁寧さとクオリティ重視に対応できる様な作業工程も必要である。年間をとって、販売の現場に伺い、売れ筋商品の把握やニーズを確認していく。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

office&market y'z はR4.2月開店。福岡市の長住商店街に駄菓子屋をオープンし地域地元住民の憩いの場を提供している。従業員はパートを含め3名。そのうち障がい者は2名。商品陳列や接客などを障がい者施設に委託するなど、障がい者の活躍の機会を創出している。また長住団地の高齢化に伴う高齢者とのコミュニケーションを積極的に図っている。今後も地域密着、地域貢献の一つとして障がい者の雇用、高齢者とのふれあいに力を注いでいきたい。障がいを持っておられる方は精神面で不安定なことがあったり、なかなか思っていることを口に出せないこともある。そういった時に、福祉施設等、関係機関と素早く連携を取りたいと考える。本人の安定と企業側の理解を得ることにより、継続的な雇用へと繋がると思われる。まずは、仕事の能力というよりも安定的に勤務が出来ることで福祉と企業の連携は欠かせないと考える。こうして障がいを持った方が、収入を得てこの地域で暮らして行ける事が重要であり、その一助になりたいと思います。

連携先企業名	office&market y'z	担当者名	秋山 慶喜
--------	-------------------	------	-------